

国の計画とあわせて、国立磐梯青年の家の早期完成と、施設、設備の充実につとめ、可及的早急にその施設が活用できるよう努力する。

〔事業計画〕

国立磐梯青年の家建設計画

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業費	事業費
国立磐梯青年の家建設	国	設置場所 耶麻郡猪苗代町五輪原 敷地 178,000m <sup>2</sup> 建物 7,600m <sup>2</sup> (宿泊設備 400人 研修室、講堂、体育館、 食堂) 野外運動施設 陸上競技場、野球場、 バレーコート、テニスコート キャンプ訓練場 期間内事業費	千円 509,000		

5 総合社会教育の推進

〔施策設定の理由〕

進展する社会は、地域ぐるみの総合的な社会教育施策を要請している。例を青少年の健全育成にとっても、学校教育だけでは達成されないし、また社会教育の単独施策でも達成されない。それは、社会教育を中軸として、これに関連ある学校、行政機関、団体等が総合的、有機的に関連しあって、効果的に推進することが必要である。

〔施策の目標〕

- (1) 社会教育とそれに関連する学校、行政機関、団体等の相互理解を深め、緊密な関係のもとにそれぞれが行なう教育活動を総合的に進める。
- (2) 総合社会教育研究協議会を開催し、学校、関連行政機関、団体との関係を密にし、総合的な地域社会教育を推進する。
- (3) 総合社会教育研究地区を指定し、地域の実情に応じて社会教育、学校教育を総合的に研究推進し、その効果をあげるようにする。

〔事業計画〕

総合社会教育研究市町村の指定

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
総合社会教育研究市町村指定	県	社会教育について総合的な研究を行い市町村社会教育の振興をはかる。 単年度計画 16市町村 2か年継続 単年度経費 480千円 期間内事業費 480×6	千円 2,880	(同 左) 単年度計画 18市町村 3か年継続 単年度経費 540千円 期間内事業費 540×5	千円 2,700